



# 守屋てるひこ便り Vol.2

編集発行：守屋てるひこ事務所

小田原市荻窪 317-1 イセトヨビル 2階

電話 43-9918 FAX43-9917

国は神奈川県を含む1都3県に発令していた緊急事態宣言について、3月21日をもって解除することを決定しました。令和3年の年明け早々から2か月半にもわたって、市民・事業者の皆様には、外出自粛や営業時間の短縮などにご協力いただき誠にありがとうございました。また、医療従事者・エッセンシャルワーカーの方々の日々懸命なご尽力に心より感謝申し上げます。皆様はすでに十分にご承知のことと思いますが、新型コロナウイルスは消え去ったわけではありません。どうか基本的な感染防止対策についてはくれぐれもお忘れなく継続していただき、安らかな暮らしを取り戻した先に改めて輝かしい希望を描くことができるよう、これからも力を合わせてまいりましょう。



## 【活動報告ダイジェスト】(3月1日~3月26日)

### 小田原市議会 <3月定例会~閉会まで>

#### ★市議会本会議で代表質問★ (3月4日付)

私にとっては初の代表質問です。県議会時代の経験で言えば、一般質問と代表質問は全く異なります。一般質問は比較的自由に個人の考えを述べるのですが、代表質問となると、まさに会派を代表しての質問なので、その重みが自ずと異なってきます。3人の会派の場合は3人の思いが込められ、9人の会派の場合は9人の思いが込められます。その議員・会派の思いに応えるため、精一杯丁寧に答弁をいたしました。

また、代表質問に先立ち、3月補正予算議案などが採決され、全て原案の通り可決されました。

この補正予算にはワクチン接種にかかる費用や、コロナによって売上げが減少している中小企業等を支援する費用が盛り込まれております。議決いただいたので、円滑な執行を図ってまいります。予算特別委員会が開催され、令和3年度当初予算等が審査されます。引き続き、緊張感を持って取り組みます。

この補正予算にはワクチン接種にかかる費用や、コロナによって売上げが減少している中小企業等を支援する費用が盛り込まれております。議決いただいたので、円滑な執行を図ってまいります。予算特別委員会が開催され、令和3年度当初予算等が審査されます。引き続き、緊張感を持って取り組みます。



#### ★市議会予算特別委員会★ (3月22日付)

初めての市議会予算特別委員会でした。通常は委員会室で行いますが、密を避けるために、広い本会議場を使用しての開催となりました。予算委員会は、国も地方自治体も花形の委員会で世間の注目も高いと思います。様々なご意見、提案を頂き、今後の市政運営に反映してまいります。予算特別委員会は22日も開催され、25日の3月定例会最終日に向け、いよいよ議会も終盤戦です。

#### ★3月25日市議会閉会へ★ (3月26日付)

市議会3月定例会が、提案したすべての議案について可決され、3月25日に閉会しました。今定例会は、新型コロナウイルス対策関係予算を何度も途中で追加提案し、急遽本会議を開いて頂くなど、議会にも特段の配慮を頂きました。

また、コロナ対策以外にも施政方針で示した2030年に世界が憧れるまち”小田原”を実現するための予算を盛り込み、守屋カラーを反映した予算となりました。審議中に議員から様々な提案を頂きましたので、しっかり反映しながら執行に務めたいと思います。

### 新型コロナウイルスワクチン接種について (3月9日付)

新型コロナウイルスワクチンの医療従事者向け接種が始まっておりますが、小田原市においても5日に市立病院で開始しました。ファイザー社製のワクチン1箱が県から届きましたが、これで約1,000回分の接種が可能になります。他の医療機関の従事者への接種についても、順次行われることとなっております。一般市民の方には、4月下旬以降に、高齢者の方から始められるように準備をしており、3月下旬に市から予診票と接種券を発送いたします。接種は集団接種と個別接種を併用する予定で、集団接種は保健センターで、個別接種はかかりつけの診療所・クリニックで行います。具体的ワクチン供給スケジュールが明らかになり次第、どの医療機関で、いつから受けられるのかといった情報を提供してまいります。コールセンター(050-5526-1151)へお問い合わせください。また、ワクチンの副反応等については、国のコールセンター(0120-76-1770)にお願いいたします。正しく理解し、一人でも多くの方に接種していただき、集団免疫を得ることが感染拡大防止につながりますので、よろしくお願いたします。

## ～東日本大震災10年～

(3月11日付)

2011年3月11日14時46分。私は4月に予定されていた県議会議員選挙の準備のため、小田原市内をご挨拶まわりしていました。突然、地面が大きく揺れ、電柱、電線が見たこともないような揺れをしていました。屋外でしたので疲労で目眩がしたのかと思いました。そして情報を把握するにつれて、とんでもないことが起こったと気づきました。被災された方にとっては、短くも、長くもある10年だったのではないのでしょうか。昨年10月に浪江町、南相馬市、相馬市を訪問。そこには復興道半ばの現状があり、厳しい環境の中においても、人と人の繋がりを感じました。これからも被災地の方々に寄り添うとともに、本市の災害対策についても、これまで以上に取り組んでまいります。

## ふうふの誕生日

(3月17日付)



ホワイトデーの14日は、かながわ西結婚推進協議会主催の「ふうふの誕生日」の様子を見に、報徳二宮神社に伺いました。この企画は、門出を迎えるカップルをお祝い

し、希望があれば婚姻届を預かり、市役所へ届けるというものです。同協議会(代表:報徳二宮神社草山宮司)の発案で、市も協力をさせていただいた小田原オリジナルの企画になりました。コロナで様々厳しい環境ですが、厳しい分、人の優しさを感じることもできます。お二人の未長い幸せをお祈りいたします。



## 緑町駅東交差点付近

### ～右折専用レーンについて～

(3月24日付)



3月16日に供用開始した 緑町駅東交差点については、国道255号線から鴨宮方面への右折専用レーンがわかりづらく、交通事故が発生する可能性があるとの指摘をいただいております。関係機関と調整を進め、スピード感を持って対応してまいります。

## 青少年善行賞表彰

(3月5日付)

青少年善行賞表彰を行いました。表彰された方は、城北中学校3年の高橋慶伍さん、酒匂中学校3年の田上愛彩花さん、小田原東高校2年の松野健太郎さんです。どの方々も素晴らしい活動をされ、その活動が他の方の模範となることを期待するとともに、小田原の未来に希望を持ちました。



## オープニング式典に参加

(3月12日付)



南町にある「箱根口ガレイジ報徳広場」のオープニング式典でした。この場所では観光客も地域の人、集い交流できる空間となっています。屋外には小田原ゆかりの路面電車も設置され、店内にも古い南町の写真が飾られ歴史を感じることもできます。総務省もモデルとして認めるプロジェクトで、小田原にまた一つ名所が増えました。

## 卒業式・修了式へ

(3月16日付)

国際医療福祉大学・大学院の卒業式・修了式へ。今年の卒業生はコロナ対応のため、オンラインでの授業が主流となり、小田原でのキャンパスライフを楽しむことができませんでした。もっと小田原で楽しい思い出をつくって頂きたかったのですが、本当に残念です。そこで、卒業後も小田原を思い出して欲しい、また、コロナの感染拡大が落ち着いたら小田原を再訪してほしいとの思いで記念品を贈らせていただきました。(この取組は小田原短期大学・関東学院大学大学院に対しても行います)



## ★てるちゃんのちょっと一息★

健康維持のため、運動不足にならないように自宅で軽いストレッチを頑張っている今日この頃。。。



LINE  
公式アカウント



活動の詳細は  
どちらからも  
ご覧いただけます。  
日々更新中!



(フェイスブック)